

第 一 片

国 税 収 納 金 整 理 資 金 現 金 払 込 書 ・ 領 収 証 書		収 納 金 資 金 国 税 整 理		(番 号)	
国 庫 金 (国税収納官吏、国税収納官吏(代理、分任国税官吏又は分任) 国税収納官吏(代理官職氏名))		下記の金額を領収しました。			
		(領収年月日及び領収者名)			
(年 度)					
(取 扱 片 名)					
払込金額		百	十	万	千
					百 十 円

領 収 控		国 税 収 納 金 資 金 整 理		(番 号)				
国 庫 金 (国 税 収 納 官 吏、 国 税 収 納 官 吏 代 理、 分 任 国 税 官 吏 又 は 分 任 国 税 収 納 官 吏 代 理 官 職 氏 名)		下記の金額を領収しました。						
		(領収年月日及び領収者名)						
(年 度)								
(取 扱 片 名)								
払込金額		百	十	万	千	百	十	円

領 収 済 通 知 書		収納金 整理 資金		(番 号)	
国 庫 金				下記の金額を領収しました。 (領収年月日及び領収者名)	
あて先 (国税収納命令官又は国税収納命令官代 理官職氏名並びに所屬庁名及び所在地) (国税 収納官 吏、 国税 収納官 吏 代 理、 分 任 国 税 官 吏 又 は 分 任 国 税 収 納 官 吏 代 理 官 職 氏 名)				(年 度) (取 扱 庁 名) 払込金額 百 十 万 千 百 十 円	

備考 第2号書式備考1、2、3及び7は、この書式について準用する。
1 払込人の官職氏名、年度、取扱庁名、番号及び金額は、払込人が記載するものとする。
2 日本産業規格 X 0012 (情報処理用語 (データ媒体、記憶装置及び関連装置)) に規定する非衝撃式印字装置により印字
3 するときは、1において準用することとされた第2号書式備考2及び3にかかわらず、連続して接続した各片に共通する事項を印字する方法によることができる。